

標記について下記のとおり報告します。

報告者 部会長 竹内 仁

日 時	2013年8月1日(木)
場 所	城陽市福祉センター 和室
出席者	(有)ファンシステム(1名)、(株)EL-LISTON (1名) 庭一造園(1名)、(株)ナプラス(1名) 就労促進授産支援ネットワーク (1名)、宇治支援学校(2名)、あんびしゃ(1名)、魁(1名)、はびねす(1名)、 あっぷ(1名)、城陽作業所(1名)、野の花 (1名) みんななかま(3名) (参加者数 16名)
オブザーバー	福祉課 (2名<オブザーバー>)
欠席者	
検討課題	1、福祉情勢・就労に関わる情報の共有。2、福祉事業所フェア実施に向けて、3、2013年度就労部会の取り組み

【議事録】

1、福祉情勢・就労に関する情報の共有

・山城北圏域就労部会

*8月22日、八幡支援学校の先生と構成員で交流会が開催。

2、福祉事業所フェア実施に向けて

・福祉事業所フェア実施内容の確認。

*講演会の依頼状況について報告。

①株式会社アクスへ依頼。8月上旬～中旬頃、講師の方と就労部会事務局との打ち合わせをする予定。

*シンポジウムの発言者への依頼状況。

①宇治支援学校卒業生、企業就労者には依頼済み。

②企業就労を目指している人の発言者確保に向けて、あんびしゃ、城陽作業所、野の花で調整。

*チラシの状況。

①一次ビラ配布済み、宇治支援学校・城陽支援学校・城陽市内支援学級を対象に配布。

②一次ビラ配布予定、育成会(8月4日) 企業関係(同友会繋がり)城陽市内福祉事業所(8月1日から随時配布)

*現時点での参加状況。

①宇治支援学校から企業就労を目指すグループから7名が「校外実習」という形態で参加予定。企業以外の進路先として知る機会としたい。

3、今後の取り組みとして

*企業、福祉事業所の相互理解として、①一般企業に対して福祉制度等の説明、②福祉事業所に対して企業理念等の説明。その後、③一般企業と福祉事業所でどういった連携が可能か、一般企業への見学会を実施